

再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	交通安全対策事業（自転車通行空間整備事業）				
地区名	一般国道259号外13路線				
事業箇所	田原市神戸町から田原市伊良湖町				
事業のあらまし	<p>国道259号は、田原市を東西に縦貫する幹線道路であり、沿線には道の駅田原めつくんはうす、道の駅伊良湖クリスタルポルトが整備されている。当路線は、一部区間が中学生の自転車の通学路になっているほか、田原市自転車活用推進計画において、通勤者、サイクリストの自転車利用の環境整備の推進する路線に位置付けられており、自転車利用者の安全で快適な自転車通行空間を整備するものである。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】 自転車交通の円滑化と安全な通行空間の確保。</p> <p>【副次目標】（必要に応じて記載する） —</p>				
計画変更の推移		事前評価時 (2020年度)	再評価時 (2025年度)	変動要因の分析	
	事業期間	2021年度～2027年度	2021年度～2027年度	—	
	事業費（億円）	0.9	0.9	—	
	経費内訳	工事費	0.8	0.8	—
		用補費	0.0	0.0	—
	その他	0.1	0.1	—	
	事業内容	自転車通行空間整備 L=93.6km	自転車通行空間整備 L=93.6km	—	
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事前評価時の状況】 田原市内の県道は自転車歩行者道が未整備な箇所が多くあり、狹隘歩道を歩行者と自転車が錯綜し、歩行者が危険な状態にある。一方、サイクリストにとっては、太平洋沿岸のサイクルツーリズムに適した地域であるため、自転車走行空間を整備・再構築することで、ナショナルサイクルルートの指定を目指し、さらなるサイクリストの増加を期待している。このため、通学児童をはじめとした歩行者およびサイクリストの安全を確保するため、自転車通行空間を整備が必要である。</p> <p>【再評価時の状況】 ナショナルサイクルルートに指定されたが、現状においても、通学路およびサイクリストの安全を確保するため、自転車通行空間の整備が必要である。</p> <p>【変動要因の分析】 変動要因なし</p>			

	判定	<p>B</p> <p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。 B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。 C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。 ※事業着手時と比較することが適当ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。</p>																																																																																																		
		<p>【理由】</p> <p>安全な自転車通行空間の確保が必要である状況に変化はないため。</p>																																																																																																		
②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>2027</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td rowspan="2">/</td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td colspan="5">←→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費 (億円)</td> <td>当初計画</td> <td colspan="5">0.7</td> <td colspan="2">0.2</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="5">0.2</td> <td colspan="2"></td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td colspan="5">0.2</td> <td colspan="2">0.7</td> <td>0.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗率</th> </tr> <tr> <th>計画 【①】</th> <th>実績 【②】</th> <th>達成率(%) 【②÷①】</th> <th>計画 【③】</th> <th>達成率(%) 【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>93.6</td> <td>5.0</td> <td>5%</td> <td>93.6</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>0.9</td> <td>0.2</td> <td>22%</td> <td>0.9</td> <td>22%</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>0.8</td> <td>0.1</td> <td>13%</td> <td>0.8</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td> 用補費</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0%</td> <td>0.0</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>100%</td> <td>0.1</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【施工済みの内容】</p> <p>5kmの自転車通行空間整備を完了。</p>			2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	合計	工種区分	調査・設計	←→							/	工事		←→							事業費 (億円)	当初計画	0.7					0.2		0.9	実績	0.2							0.2	今回計画	0.2					0.7		0.9		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率		計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】	延長(km)	93.6	5.0	5%	93.6	5%	事業費(億円)	0.9	0.2	22%	0.9	22%	工事費	0.8	0.1	13%	0.8	13%	用補費	0.0	0.0	0%	0.0	0%	その他	0.1	0.1	100%	0.1	100%
			2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	合計																																																																																										
	工種区分	調査・設計	←→							/																																																																																										
		工事		←→																																																																																																
事業費 (億円)	当初計画	0.7					0.2		0.9																																																																																											
	実績	0.2							0.2																																																																																											
	今回計画	0.2					0.7		0.9																																																																																											
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗率																																																																																																
	計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	達成率(%) 【②÷③】																																																																																															
延長(km)	93.6	5.0	5%	93.6	5%																																																																																															
事業費(億円)	0.9	0.2	22%	0.9	22%																																																																																															
工事費	0.8	0.1	13%	0.8	13%																																																																																															
用補費	0.0	0.0	0%	0.0	0%																																																																																															
その他	0.1	0.1	100%	0.1	100%																																																																																															
2) 未着手又は長期化の理由	—																																																																																																			
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】</p> <p>今後の阻害要因なし。</p> <p>【今後の見込み】</p> <p>事業進捗を図ることで2027年度には完了する見込みである。</p>																																																																																																			
	判定	<p>B</p> <p>A： これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。 B： 次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける） ○ これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・ これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・ これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 C： 阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>																																																																																																		

		<p>【理由】 引き続き事業進捗を図ることではほぼ計画通りの完成が見込まれるため。</p>
<p>Ⅲ 対応方針</p>		
<p>継続</p>	<p>中止：上記①及び②の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。</p>	
<p>Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容</p>		
<p>■対象（事業完了後5年目） □対象外 【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】 - 【主な評価内容】 事業実施前後の交通状況（事故の発生状況）の変化と自転車の利用状況の変化</p>		

